

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若葉をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族が
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



2024年「うりずんクリスマス会！」

12月15日(日) パルティとちぎ男女共同参画センターホールにおいてクリスマス会を開催しました。

今年も2部制で行い、参加されたご家族54組、ボランティアさん、職員合わせ211名でクリスマス会を楽しみました。

メインステージは、フレーベル・スターさんの素敵な演奏を聴く事が出来ました。

歌とお話とピアノで素敵なお話の世界に入る事が出来たり、一緒に楽器を鳴らしたり楽しい時間を過ごすことができました。

その後は、キャラクター衣装をしたスタッフによるジェス

チャーゲーム。すぐわかるお題から難しいお題まで、みんなで頭を使いながら目玉商品をゲットするために頑張りました。ルールのあるゲームは、楽しかったり悔しかったり…いい思い出になったのではないのでしょうか？

また、サンタさんとトナカイさん、様々な衣装をしたスタッフから、大きなプレゼントが手渡され、笑顔溢れる素敵な時間を過ごすことが出来ました。今年も皆さまから様々なご支援やご協力いただき、このような素晴らしい会を開催できたことを非常に嬉しく思っております。心より御礼申し上げます。
(田島 愛)



◀フレーベル・スターさんの素敵な演奏♪



▲サンタさんとトナカイさんプレゼントありがとう



▲ボランティアさんとスタッフでの集合写真

クリスマスご寄付・ご寄贈者の皆様

(順不同・敬称略)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| ・天知 稔 | ・稲葉達弥・雄大 | ・日野 公子 | ・室野井和司 |
| ・相澤 裕子 | ・上澤 ゆい | ・社会福祉法人おあ | ・山口 貴史 |
| ・雨宮由紀枝 | ・小竿 順子 | しす福祉会 ピア | ・山中 伸一 |
| ・荒川 結生 | ・おしゃべりすずめ | ワーク・オアシス | ・吉崎 裕一 |
| ・伊藤 文 | ・小原 道子 | ・藤岡 浩美 | ・藤 昌子 |
| ・井上 智貴 | ・尾田 淳 | ・フードバンク うつ | ・匿名希望 12名 |
| ・イエス・キリスト・ | ・小野 一巳 | のみや | |
| コミュニティ教会 | ・瓦井 健一 | ・福田 英二 | |
| 印西ウィングヒル | ・川味 エセ | ・益子 のあ | |
| チャペル | ・金屋 友子 | ・三谷 圭輔 | |
| | ・川井ゆかり | | |
| | ・ピノコ | | |
| | ・小林 克江 | | |
| | ・紺野 昌代 | | |
| | ・小口 智也 | | |
| | ・齋藤 喜作 | | |
| | ・佐藤 勇介 | | |
| | ・櫻井 敏子 | | |
| | ・下谷 正幸 | | |
| | ・瀬戸崎 操 | | |
| | ・染谷 葉子 | | |
| | ・五月女夏巳 | | |
| | ・鷹箸 充子 | | |
| | ・綱川 雅子 | | |
| | ・寺脇 立子 | | |
| | ・長嶋須美子 | | |
| | ・中三川拓也 | | |
| | ・成田由加里 | | |
| | ・滑川 貴洋 | | |
| | ・沼尾 泰子 | | |
| | ・野中 宏美 | | |
| | ・畠山 由美 | | |
| | ・広瀬 文子 | | |
| | ・平田 敦子 | | |

あたたかなご支援に
心より御礼申し上げます

明けましておめでとうございます
皆さんの笑顔がたからものです
いつもご支援ありがとうございます
今年もよろしく願いいたします

令和7年元旦

認定特定非営利活動法人うりずん
理事長 高橋昭彦



福井県に行ってきました

11月30日(土)、福井県医療的ケア児者支援センター主催のシンポジウムに参加しました。前半は、福井県医師会の池端幸彦会長が座長で、私が医療的ケア児者と家族の暮らしのお話をしました。後半は、



福井駅には、動く恐竜がいました ガオ〜

医師会、退院支援、相談支援、訪問看護、通所の方々からのお話でした。

会場には多職種の方や当事者も見え、和やかな中に、シンポジウムが終了しました。

福井県医療的ケア児者支援センター長の津田英夫さんの奥様、津田明美さんは、大津日赤十字病院小児科時代の先輩です。駆け付けた福井厚生病院の服部昌和さんは、自治医大の同級生です。ご縁に感謝です。

福井には、大好きな恐竜たちがいます。また訪れたいですね。



高橋の両隣が津田さんご夫妻、右後ろに同級生の服部昌和さん

高校生ボランティアがうりずんに



えんがおの濱野将之さんと高校生ボランティアグループえんいろの皆さん

12月21日(土)、大田原市の一般社団法人えんがおさんから、高校生のグループ「えんいろ」さんが見学に来られました。

栃木県北の高校生がボランティア活動を気軽に行えるようにするための、「県内のNPO活動を見に行こう」というツアーです。第一号にうりずんを選んでいただきました。とちぎの未来と希望に乾杯!

以下、高校生の皆さんの感想です。「私は将来、音楽療法という形で福祉と関わりたいと考えています。施設で楽しそうな音楽が聴こえた時、自分の将来がはっきりと見えた気がしました」「きょうだいという単語が一番印象に残っていて、きょうだいのケアも大事ということ

を聞いて、私たちでもできることがあると知れたことがとても大きかったです」「障害のある子ども、家族のために活動している人たち、言わずとも寄付をしてくださる人たち、とてもかっこよくて素敵だなと思いました」



熊本キャンプ

認定 NPO 法人 NEXTEP さんのご招待を受け、11月2日(土)～4日(月)にうりずんご利用者様とご家族が「熊本ファミリーキャンプ」に行ってきました。「ファミリーキャンプ」とは、難病や障害を抱えた子どもとそのご家族が医療的ケアや医療機器があっても旅行を楽しめ、外出や旅行へのハードルが下がること、また、ファミリーキャンプに関わる交通機関や宿泊施設が受け入れにあたっての環境改善に繋がることを目的として実施されており、今回は栃木からのご家族と沖縄からのご家族、熊本のご家族の3家族の参加でした。

初日は朝早くから出発し、飛行機で九州へ移動し、大歓迎を受けて熊本ファミリーキャンプがスタートしました。スタッフの方や学生さんとの楽しい時間が続き、1日目の海の近くの素敵なホテルに到着。他のご家族とも交流し、豪華なお食事や大きなお風呂と楽しいひとときを過ごしました。

2日目は快晴で海も穏やかで、水族館でイルカに触れ、海風を浴びながら遊覧船で天草を楽しみました。お友だちの誕生日会も行われ、賑やかな夕食会となりました。

3日目に、キャンプを振り返る動画上映があり、楽しかった思い出に浸りました。空港までの道中も、別れを惜しみながら移動しました。企画してくださり、招待してくださった島津先生をはじめ NEXTEP のスタッフさん、他関係者の皆さんに感謝しかない楽しい時間でした。ありがとうございました。(須藤裕美)



九州へ到着



いるかにタッチ



Burano さんとのコラボキャンプ

たき火を囲んでおしゃべり



青空の下で遊んだよ



茨城県古河市や小山市で活動されている一般社団法人 Burano さんによるインクルーシブキャンプのお誘いをうけ、11月30日(土)～12月1日(日)に鹿沼市にあるスノーピークキャンプフィールドで3組のご家族が1泊2日のキャンプに行ってきました。

みなさんキャンプは初体験でしたが、経験豊富なキャンパーのご家族から ZOOM や LINE を通じてアドバイスをたくさん頂き、寒さなどの対策をして当日を迎えました。

まさにキャンプ日和という秋晴れの下、キャンプ場スタッフの方の協力ももらいながら大きなテントを立てたり、焚火を囲みながらきょうだいさんも笑顔でマッシュマロを焼いて食べたり、自然の中でのんびり過ごしたり。夜はそれぞれのご家族で力を合わせ夕飯作りをして、美味しいご飯をたべました。

夜空にはたくさんの星が瞬き、自然のすばらしさを全身で感じることができました。

医療的なケアがあってもサポートがあれば大自然の中でキャンプも思いっきり楽しめるんだー!と実感した日になりました。(大内陽子)

■インクルーシブキャンプについて
<http://inclusivecamp.com>



はりゆん 卒園遠足



集合写真

肌寒くなり始めた11月8日(金)、はりゆんご利用の年長さんとそのご家族と一緒に、卒園遠足に行ってきました。天気も良く遠足日和♪ 初めての大型バスでドキドキワクワク…。皆に見送ってもらい茨城県にあるアクアワールド大洗水族館に出発しました。

バスの中では、いつも通りの朝の会に加えて自己紹介タイムも。また、バスごっこの歌を聞いたり外の景色に夢中になったりして楽しく過ごしました。

到着してすぐにアシカ・イルカショー。イルカの迫力の



大迫力!



カッコイイ!



おっさい!



楽しかった!

あるパフォーマンスにみんなで大興奮でした。お昼を食べたら園内散策。サメやマンボウ、イワシの大群に興味を持ったり、見たことのない魚をよ〜く観察したり…。じっくり散策するとあっという間に帰りの時間に。バスの道中も水族館も遊びつくし、充実した遠足になりました。

卒園まで残りわずかになりました。残りの時間を大切にたくさん遊んで、目いっぱい楽しんで過ごそうね。

(小林明日香)



移動支援を使っでの大人の遠足～千本松牧場に行ってきました!～



雨のち晴れ♪

10月28日(月)、その日は朝から雲行きが怪しくて、雨がどうかな〜と心配しながらの出発でした。千本松牧場に集合した時には、雨がパラパラ降っていて動き回るのが難しかったので、少し早めのお昼ご飯。オープンしたばかりのきれいなレストランに入って、ゆっくりご飯を食べたり、お喋りを楽しみました。

午後になり気が付くと、雨は上がり、空はすごい勢いで雲を流していきました。きれいな青空が広がって、とっても気持ちのいいお散歩が出来ましたー(*^^)v

何が良かったかというと、まずお母様方が何よりも楽しそうにずっと笑っていたこと。その楽しそうなお母様を見て、ご利用者様たちも嬉しそうにしていたこと。

みんながキャッキヤして、とっても素敵な時間を過ごしてきました。

今度は桜が咲くころに、また行きましようね(^ω^) (佐藤 恵)



お食事 Time

うりずんの仲間たち

ご家族に伺いました♪

名前：あんなちゃん
学年・年齢：5年生・11歳
好きなこと：

買い物、化粧、ヘアアレンジ、
自撮り、フワフワの毛布。

嫌いなこと：人混み、爪切り、虫。

うりずんってどんなところ？：

優しく、楽しいスタッフの皆さんのおかげで色々な経験ができて、安心して利用できる場所。

メッセージ：

利用中にスタッフさん同様、エプロンを身に付けたり、お出迎えしたりするほど、馴染んでいます。帰るとき「明日も来たい！」が口ぐせです。本当に感謝しています。



ニックネーム：ゆいたん

年齢：2歳

好きなこと：

音楽を聴く・オーボールで遊ぶ。

嫌いなこと：お風呂に入ること・鼻水の吸引

うりずんってどんなところ？：

いろいろな体験をさせてくれたり、たくさんのお友達がいて楽しく過ごすところ。

メッセージ：

スタッフの皆さんが温かく迎え入れてくれ、満足そうな顔で帰ってくるのを見ると嬉しく感じます。これからもよろしくお願いします。



紅の欠けた餅花

KOMEY

紅白の花をつけた、餅花が咲き誇るころ
めでたさに彩られた神社に漂う、素敵な一年が始まる気配

立ち並ぶ屋台を横目に
人の波に揺られながら進む
なかなか動かない社へ向かう列、
混んでいるねと困ったように微笑む君

二人で歩く朝の参道、
このまま時間が止まればいいのにと
心の内の小さな祈りは、
声になれないつぼみのまま

遠くで僕らと呼ぶ方に
途中ではくれたみんなの姿

隣で大きく手を振る横顔
視線の行方で気づいてしまう
君の心の、その在り処を

ため息交じりに見上げた空は
白い想いだけが昇って消える

密かに抱えた言葉を連れて…。

<<<各事業稼働状況>>>

(2024年12月31日現在)

日中一時支援事業 ●現在の登録状況…………… 65名

●2024年10月～12月のご利用状況 (人)

10月	11月	12月	合計
188	180	172	540

* いずれも延べご利用人数です

居宅介護事業 ●現在の登録状況…………… 29名

移動支援事業 ●現在の登録状況…………… 19名

重度訪問介護事業 ●現在の登録状況…………… 4名

相談支援事業 ●現在の登録状況…………… 24名

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●2024年10月～12月のご利用状況 (人)

	10月	11月	12月	合計
児童発達支援	105	102	104	311
放課後等デイサービス	126	117	119	362

●現在の登録状況

◆児童発達支援…………… 17名

◆放課後等デイサービス …… 31名

* いずれも延べご利用人数です

見学・ボランティア等ご来所者数

●2024年10月～12月のご利用状況 (人)

	10月	11月	12月	合計
見学者	12	44	3	59
ボランティア	4	4	7	15
計	16	48	10	74

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内 活動報告」をご参照ください。

うりずん応援団コーナー

NPO法人うりずん寄付者名簿(敬称略)

令和6年10月1日～12月31日(到着分)

ご寄付 4,233,569 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■ 一般寄付者 193名(うち匿名36名)

青森県 青森市 大瀧 潮	宇都宮市 (株)キーキャリアール	宇都宮市 益子 のあ	日光市 鷹箸 充子	壬生町 獨協医科大学病院看護部	印西市 イエス・キリスト・コミュニティ教会 印西ウイングヒルチャペル
岩手県 一戸町 田中 恭子	企業組合とちぎ労働 福祉事業団	松田 秀子	高橋 良子	野木町 川俣 昭彦	群馬県
宮城県 石巻市 木村 幸美	パナソニックホーム ズ北関東(株)	黛 久美子	長嶋須美子	高崎市 白川 賢宗	神奈川県
仙台市 田中総一郎	小須田るみ	(株)マルキ産業	沼尾 泰子	上尾市 川西 桂子	川崎市 小竿 順子
新潟県 新潟市 中川 亨	小林満里子	水上 直人	島山 由美	川口市 齋藤 喜作	藤沢市 平元 詢二
福島県 郡山市 舘野 幸男	駒場 哲子	三谷 圭輔	日原 拓美	久喜市 熊懐 真吾	横須賀市 荒井 泰夫 (有ヒコ薬局)
栃木県 宇都宮市 秋元 幹夫	櫻井 克樹	宮村 尚	福田 直美	さいたま市 新藤愉愛子	横浜市 永田 幸雄
天知 稔	(医) 心和会 ししど	宮本 一美	山口健太郎	渡邊 誠	滋賀県
荒川 浩明	内科胃腸科クリニック	麦倉 敬亮	加藤 朋子	本庄市 坂本喜久枝	大津市 藤田 義嗣
稲葉 達弥	白井 誠	麦倉 泰子	寺脇 立子	板橋区 櫻井 敏子	東近江市 伊藤 文
井上 浩一	菅原 拓朗	村井佐代子	中津原なおみ	大田区 荒木 光子	米原市 小椋 一司
井上 智貴	助川トシエ	米良 聖子	矢板市 藤本 早	品川区 濱松 誠	大阪府
入江久美子	鈴木百合子	柳澤 邦夫	大田原市 渡邊 学	品川区 菱沼 郷	池田市 高橋 昭夫
植木 茂	五月女浩之	山口 貴史	那須塩原市 秋元 一枝	渋谷区 市川 洸	和歌山県
宇都宮協立診療所	高橋由紀子	吉田恵美子	岡部 正治	新宿区 佐藤 好美	紀の川市 丸山美智子
太田 寮子	塚田 浩史	渡邊 孝夫	日下部 慎	世田谷区 雨宮由紀枝	鳥取県
岡部 昇子	塚川 雅子	藤 昌子	児玉 幸弘	台東区 前田 浩利	米子市 前垣 義弘
おしゃべりすずめ	床井 忠夫	鹿沼市 小林 克江	高根澤 孝	中野区 相澤 裕子	三重県
学校法人聖公会北関東	内藤 信雄	柴田 賢一	加瀬 元彦	港区 酒井三貴子	桑名市 平田 敦子
学園 愛隣幼稚園	半田 孝	野中 和彦	檜山 光治	小金井市 竹宮 健司	徳島県
金澤 知子	半田としこ	野中 ひろ	石川由紀子	国分寺市 広瀬 文子	阿波市 白川 悦久
金子 英紀	飛鷹 聡	日光市 大嶋 洋子	小島 好子	千葉県	山口県
柊山 智貴	日野 公子	川味 エセ	佐野市 坂本 寿子	市川市 金屋 友子	周南市 内田 正志
瓦井 健一	福本知恵子	(医) 社団志幸会	高根沢町 宮澤 保春	千葉市 プレス(株)	宮崎県
	藤岡 浩美	木村内科医院			宮崎市 日高 良雄
	船瀬 安子				鹿児島県
	フレーザー・スター				奄美市 佐藤 美恵

■ 個人賛助会員 47名入会(うち匿名8名)

宮城県 石巻市 木村 幸美	宇都宮市 倉井カツ子	宇都宮市 飛鷹 聡	日光市 結城 誠治	埼玉県	神奈川県
仙台市 田中総一郎	篠崎 幸治	日野 公子	矢板市 藤本 早	和光市 坂内 博子	横浜市 瀬戸崎 操
栃木県	篠崎 文子	黛 久美子	那須烏山市 加瀬 元彦	東京都	横須賀市 荒井 泰夫
宇都宮市 秋元 幹夫	鈴木 勇二	御子貝荒江	檜山 光治	北区 杉田 義博	茅ヶ崎市 浅田 頼子
岡部 昇子	須藤 勝則	村井佐代子	栃木市 大友 崇義	新宿区 佐藤 好美	滋賀県
小俣みさお	高橋由紀子	渡邊 孝夫	高根沢町 菅野 安子	台東区 前田 浩利	彦根市 ピノコ
金子 英紀	田中 秀子	鹿沼市 秋山 和子	茂木町 高津戸英男	小金井市 竹宮 健司	鹿児島県
	長谷 範子	日光市 佐藤 勇介		西東京市 西川 義昌	奄美市 佐藤 美恵

■ 団体賛助会員 6団体(匿名0団体)

宮城県 大崎市 (医)心の郷 穂波の郷クリニック	栃木県 宇都宮市 企業組合 とちぎ労働福祉事業団 (株)成岐	宇都宮市 NPO法人 サロンみんなの保健室
		下野市 (医)おかべこどもクリニック
		上三川町 坂本 典子

ご寄贈ありがとうございました。 多くの方々から寄贈品をいただきました。誌面の都合により、すべての寄贈品を掲載できず、申し訳ございません。心より御礼申し上げます。

			
伊藤様	窪田様	岩多屋様	マルキ産業様

うりずん応援団に参加しませんか？

「うりずん応援団」はうりずんに関わる全ての方々（利用者様、ご家族様、ボランティアさん、関係機関の皆様、ご支援者や協賛企業の皆様、そしてスタッフ等）が会員となり、共にうりずんを応援していこうという活動です。

● うりずん応援団 協賛企業会員

Special会員

食と健康のプロ集団
K.K. 日本栄養給食協会

マロニエ交通

SK 有限会社 鈴建

やっばり本物株式会社 共栄

BRIDGESTONE
あなたと、つぎの景色へ
フリスhtonタイヤ栃木販売株式会社

Regular会員

— あなたのキャリアにエールを —
KEEPCARRIÈRE **キープキャリアール®**

栃木トヨタ整備株式会社

至誠法律事務所

あなたの誇りを建てる。Panasonic Homes
パナソニックホームズ北関東株式会社

ものがたりを乗せて。
はやぶさ交通

MARUKI 株式会社マルキ産業

酸素濃縮器・CPAP器レンタル 医療機器販売
株式会社 パワーホットメディカル

Friend会員

あんどうこどもクリニック

うりずん応援団寄付のお願い

うりずんは、活動の趣旨に賛同し、寄付や会費、ボランティア等でご支援くださる個人や団体、企業を「うりずん応援団」と名づけ、支援者の輪を広げています。一人でも多くの子どもと家族を笑顔にするためにぜひ、「うりずん応援団」にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

○うりずん応援団

継続的にご支援をいただける方は、年会費(定額)による支援をお願いします。

《賛助会員》

個人 3,000円 団体 10,000円 (寄付扱いとなります)

《協賛企業会員》

Premium 1□ 50万円 Special 1□ 20万円
Regular 1□ 10万円 Friend 1□ 5万円

《一般寄付》(金額は任意で設定いただけます)

【各種振込先のご案内】

振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。(誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます)

<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号：00110-4-441471

口座名：特定非営利活動法人 うりずん

<ゆうちょ銀行以外からの振込み>

〇一丸店(ゼロイチキュー店)

当座：0441471



【オンライン寄付】

うりずんのホームページ
(<http://www.npourizn.org/>) からのご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。



【寄付金額の最大 50%が税金から戻ってきます!】

「うりずん」は「認定NPO法人」のため、うりずんへの寄付には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。

スタッフ募集

うりずんでは、職員(常勤・非常勤)を募集しています!



<募集職種>看護師・介護福祉士・ヘルパー・OT・PT・ST・保育士・相談支援専門員(障がい分野での相談支援業務経験者のみ)

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか!

<事業内容>医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、重度訪問介護、児童発達支援、放課後等デイサービスなど。将来的には短期入所や訪問看護などの開設も考えています。

急募中

- ★平日午前(9:00~14:00)、午後(14:00~18:00)のパート(1日/週から可)。土曜勤務可能な方は優遇。
- ★夜勤可能な重度訪問介護スタッフ(介護職)勤務時間等はお問い合わせください。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

連絡先 ☎ 028-601-7733 (日・祝祭日はお休みです)

くくるん県民向け講演会



優しい口調で語りかけます



ほっこり対談トークでした



みんなで「やればできる!」

11月17日(日)にくくるん県民向け講演会を開催いたしました。

高橋昭彦センター長による基調講演では、医療的ケアが必要な子どもたちとその家族の日常の様子についてお話がありました。

そして特別講演では、あおぞら診療所「ほっこり仙台」の院長である田中総一郎さんから、訪問診療で関わられた、子どもの緩和ケアのお話を優しい口調とユーモアあふれる言葉でお話していただきました。また東日本大震災を経験された田中さんだからこそ、実体験を交えた自助の重要性についてもお話いただきました。

2人の対談では、小児のACP(アドバンス・ケア・プランニング)について話がありましたが、お二人のほっこりしている話しぶりに会場から笑いが起こりました。ほっこりあたたかなひと時でした。

くくるんではまた来年も県民向け講演会を実施いたします。

(田中靖子)

第9回サンタ de ラン&クリーン今年も開催!



今年もたくさんのサンタが 宇都宮に!!



チーム「ずんずん」
たくさんゴミを拾いました!

12月15日(日)、約300名もの参加者・ボランティアスタッフがサンタの格好をして今年もオリオンスクエアに集まりました。参加者は宇都宮の街中をパレードで練り歩き、ゴミ拾いで街を綺麗にし、街を駆け抜けました。

今年は残念ながらうりずんのクリスマス会と重なってしまい、限られたスタッフとその家族のみの参加となってしまいましたが、事前イベントとして皆様にご協力いただき今年もうりずんふれあいまつりと、認定NPO法人青少年の自立を支える会さん(<https://www.jiritsu.org/>)の「星の家まつり」において、ハンドメイド品の販売を行いました。

また、今年も募金する金魚「Bo・きんぎょ」を放流し、その総額は119,822円でした! サンタ de ランを通じてたくさんの活動を知る機会や人との繋がりを感じることができ、とても良い経験になりました。(小島麻紀)

■サンタ de ランについて

<https://tochicomi.org/santa/>



今年の干支は、乙巳(きと・ひ)といい「再成や変化をくりかえしながら柔軟に発展していく年」たいそうです。私たちが脱皮してしなやかに前進、成長していけたらいいなと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。
辛賀神 智子



うりずん通信・テレマカー

第52号 2025年1月28日発行

<https://www.npourizn.org/>



《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL: 028-601-7733(代) FAX: 028-665-7744(代)
Mail: urizn@hibari-clinic.com
《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス